愛媛県砥部町

補正予算の概要

平成 30 年 12 月補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課

平成 30 年 12 月

第１　予算規模

単位：千円

内　　容	30年度			前年度	増減額	増減率
	現計予算	12月補正	合計	12月補正後累計額	C－D	E/D×100
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)
一般会計	9,376,288	555,039	9,931,327	8,674,828	1,256,499	14.5%
特別会計の計	5,176,277	40,994	5,217,271	5,642,462	△ 425,191	△ 7.5%
国民健康保険事業特別会計	2,403,633	43,389	2,447,022	2,956,454	△ 509,432	△ 17.2%
事業勘定	2,336,505	44,597	2,381,102	2,884,991	△ 503,889	△ 17.5%
直営診療施設勘定	67,128	△ 1,208	65,920	71,463	△ 5,543	△ 7.8%
後期高齢者医療特別会計	278,830	352	279,182	263,559	15,623	5.9%
介護保険事業特別会計	2,284,889	301	2,285,190	2,231,440	53,750	2.4%
保険事業勘定	2,238,017	301	2,238,318	2,187,607	50,711	2.3%
介護サービス事業勘定	46,872		46,872	43,833	3,039	6.9%
とべの館特別会計	42,670		42,670	36,881	5,789	15.7%
とべ温泉特別会計	49,085		49,085	50,500	△ 1,415	△ 2.8%
農業集落排水特別会計	34,449		34,449	29,362	5,087	17.3%
浄化槽特別会計	82,721	△ 3,048	79,673	74,266	5,407	7.3%
企業会計の計	1,588,162	6,077	1,594,239	1,818,145	△ 223,906	△ 12.3%
公共下水道事業会計	853,686	3,434	857,120	860,377	△ 3,257	△ 0.4%
収益的支出	279,231	235	279,466	283,757	△ 4,291	△ 1.5%
資本的支出	574,455	3,199	577,654	576,620	1,034	0.2%
水道事業会計	734,476	2,643	737,119	957,768	△ 220,649	△ 23.0%
収益的支出	331,455	1,845	333,300	315,528	17,772	5.6%
資本的支出	403,021	798	403,819	642,240	△ 238,421	△ 37.1%
合計	16,140,727	602,110	16,742,837	16,135,435	607,402	3.8%

第２　一般会計補正予算（第６号）

１　歳入歳出補正

5 億 5,503 万 9 千円の増額補正で、累計 99 億 3,132 万 7 千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

一般会計の人件費補正　　・給料 168 万 8 千円の増額

・職員手当等 1,690 万 6 千円の増額

・共済費 526 万 9 千円の増額

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

単位:千円

款	項	目	細目	事　業　名	予算現額	組替額		財　源　内　訳				備　考
								国支出金	県支出金	その他	一般財源	
9	1	4	1	防災総務費	42,142	696	予算現額	10	2,557	22,316	17,259	災害対策費用保険金増額
							補正後	10	2,557	23,012	16,563	
							増　減	0	0	696	△ 696	

※予算現額は、12 月補正前の額です。

１款　議会費　36 万円の増額（累計 1 億 806 万 7 千円）

○人件費 13 万 4 千円を追加しました。

＜議会費関係＞

○砥部町議会議員の期末手当を引上げます。22 万 6 千円追加しました。

２款　総務費　1,687 万 1 千円の増額（累計 9 億 1,275 万 7 千円）

○人件費 1,041 万 2 千円を追加しました。

＜総務管理費関係＞

○庁舎屋上に設置している太陽光発電設備が故障したため、修繕料 18 万 8 千円を追加しました。

○庁舎駐車場に移設した「念ずれば花ひらく」百番碑の台座を整備するため、工事請負費 72 万 2 千円を追加しました。

○松山圏域連携事業の一環として、圏域の大学及び専門学校の1年生を対象に文化施設の無料招待事業を行うため、パンフレット印刷等の関係経費24万6千円を追加しました。

※財源として、県の新ふるさとづくり総合支援事業補助金6万9千円、新入大学生等文化施設無料招待事業負担金10万8千円を充当します。

○行政改革推進のため、職員1人が内閣府主催の地方分権旗手会議に参加するため、普通旅費9万6千円を追加しました。

○ふるさと応援寄附金の申込が見込みを上回ること、及びANAのふるさと納税ポータルサイトを新規に導入するため、関係経費176万6千円を追加しました。

ふるさと納税推進費内訳　　単位:千円

項　　目	補 正 額	備　　考
報償費	1,160	ふるさと納税返礼品
需用費	17	消耗品費　6 観光施設優待パスポート印刷製本費　11
役務費	589	返礼品送料　280 クレジット決済システムの導入経費・利用料等　309
合　　計	1,766	

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

＜選挙費関係＞

○平成31年4月29日任期満了に伴う愛媛県議会議員選挙の平成30年度に予想される期日前投票等の事務費344万1千円（うち人件費76万1千円）を追加しました。

※全額、県の県議会議員選挙委託金を充当します。

3款　民生費　9,659万8千円の増額（累計41億1,916万9千円）

○人件費139万8千円を追加しました。

＜社会福祉費関係＞

○心身障害者扶養共済制度の加入者が増加したため、保険料負担金38万1千円を追加しました。

※財源として、心身障害者扶養共済制度加入者負担金26万6千円を充当します。

○障害福祉サービス及び障害児通所支援の利用が増加したことにより、扶助費等の関係経費4,211万2千円を追加しました。

※財源として、国の障害者自立支援給付費負担金1,426万円、障害児施設給付費等負担金668万2千円、県の障害者自立支援給付費負担金713万円、障害児施設給付費等負担金334万1千円を充当します。

○高齢者生活福祉センターの特浴室換気扇が故障したため、修繕料22万4千円を追加しました。

○平成 31 年 4 月の砥部老人憩いの家の移転に伴い、現在の施設の一部を解体するため、解体工事設計委託料 95 万 8 千円を追加しました。

○国民年金第 1 号被保険者の産前産後期間の保険料免除制度が平成 31 年 4 月に開始されるため、国民年金システム改修委託料 17 万 3 千円を追加しました。

※全額、国の国民年金事務委託金を充当します。

○次の費用に充当するため、国民健康保険事業特別会計（事業勘定）への繰出金 205 万円を追加しました。

・保険料軽減額の増加などに伴う基盤安定事業費　137 万 7 千円

・財政安定化支援事業費　40 万 3 千円

・国保事業報告システム改修委託料　27 万円

※財源として、国の国民健康保険基盤安定事業費負担金 60 万 6 千円、県の国民健康保険基盤安定事業費負担金 42 万 6 千円を充当します。

○国保診療所の人件費補正に伴い、国民健康保険事業特別会計（施設勘定）への繰出金 120 万 8 千円を減額しました。

○後期高齢者医療制度加入者対象の健康診査受診者が増加したため、県国保連合会負担金 122 万 8 千円を追加しました。

※全額、後期高齢者医療広域連合受託事業収入を充当します。

○後期高齢者医療事務に利用しているパソコンを更新するため、後期高齢者医療特別会計への繰出金 35 万 2 千円を追加しました。

○重度心身障害者医療助成事業の利用が増加したため、扶助費 214 万円を追加しました。

※財源として、県の重度心身障害者医療費助成事業費補助金 96 万 3 千円を充当します。

○介護保険事業特別会計の人件費補正に伴い、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 5 万 4 千円を追加しました。

○総合福祉センター（仮称）建設に係る関係経費 407 万 2 千円を追加しました。

総合福祉センター（仮称）建設費内訳　　単位：千円

項　　目	内　　容	現計予算	補正額	補正後
報償費	・名称選定委員謝金	30		30
	・記念品費	5		5
	・竣工式・プレオープンイベント謝礼		40	40
	・竣工式記念品費		130	130
	計	35	170	205
需用費	**・消耗品費**		898	898
	・印刷製本費		92	92
	・光熱水費		532	532
	・賄材料費（プレオープンイベント食材費）		46	46
	計	0	1,568	1,568
役務費	**・通信運搬費**		13	13
	・建築物完了検査申請手数料		110	110
	・建物災害共済任意保険料		18	18
	計	0	141	141
委託料	・建築工事監理委託料	8,640		8,640
	・警備業務委託料		33	33
	計	8,640	33	8,673
使用料及び賃借料	**・機器等借上料（散餅用やぐらレンタル料）**		253	253
工事請負費	・建設工事費	507,600		507,600
	・ゴミステーション設置工事		141	141
	計	507,600	141	507,741
備品購入費	・老人憩いの家機能訓練器具購入費	2,344		2,344
	・コミュニティホール**・麻生児童館等備品購入費**	9,271	1,766	11,037
	計	11,615	1,766	13,381
負担金	・水道負担金（口径変更に伴う加入金、給水工事、メーター取付）	819		819
合　　計		528,709	4,072	532,781
財源	一般財源	10,125	4,072	14,197
	国県支出金	14,686		14,686
	基金繰入金	27,498		27,498
	合併特例事業債	476,400		476,400

＜児童福祉費関係＞

○認定こども園「愛育幼稚園」新築工事に対して、認定こども園施設整備交付金 1,490 万円を追加しました。

※財源として、交付金の補助率かさ上げにより国の保育所等整備交付金 2,556 万円を追加で充当します。また、補助対象事業費の実績見込み額が下がったため、県の認定こども園施設整備交付金 1,215 万 2 千円を減額します。

○ファミリー・サポート・センターの利用が増加したことにより、ファミリー・サポート・センター利用料補助金 18 万円を追加しました。

○児童手当の支給額の増加が見込まれるため、扶助費 1,280 万円を追加しました。

※財源として、国の児童手当負担金 987 万 7 千円、県の児童手当負担金 145 万 1 千円を充当します。

○ひとり親家庭医療費助成事業の利用が増加したことにより、扶助費 182 万 8 千円を追加しました。

※財源として、県のひとり親家庭医療費助成事業費補助金 91 万 4 千円を充当します。

○乳幼児医療費助成事業の利用が増加したことにより、扶助費 430 万 8 千円を追加しました。

※財源として、県の乳幼児医療費助成事業費補助金 172 万 3 千円を充当します。

○実績に基づく精算により、平成 29 年度未熟児養育医療国庫負担金の超過交付分を返還します。返還金 6 万 2 千円を追加しました。

○砥部こども園の倉庫建築等に係る関係経費 858 万 6 千円を追加しました。

砥部こども園倉庫建築工事費等内訳　　単位:千円

項　　目	補 正 額	備　　考
委託料	378	砥部こども園倉庫建築工事監理委託料
工事請負費	8,208	倉庫建築工事・境界ブロック塀等の既設物撤去・駐輪場整備ほか
合　　計	8,586	

4 款　衛生費　559 万 8 千円の増額（累計 6 億 9,276 万 5 千円）

○人件費 172 万 1 千円を減額しました。

＜清掃費関係＞

○灯油価格の上昇により、美化センターの燃料費に不足が見込まれるため、需用費 731 万 9 千円を追加しました。

6 款　農林水産業費　222 万 4 千円の増額（累計 2 億 6,914 万 5 千円）

○人件費 29 万 2 千円を追加しました。

＜農業費関係＞

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した農業者が行う、農業用機械や施設の修繕等に補助を行うため、被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金 184 万 8 千円を追加しました。（補助率：9/10）

※財源として、県の被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金 143 万 7 千円を充当します。

○平成 30 年 7 月豪雨により農地に流入した土砂の撤去に補助を行うため、豪雨被害営農継続緊急支援事業費補助金 7 万円を追加しました。（補助率：2/3）

※財源として、県の豪雨被害営農継続緊急支援事業費補助金 3 万 4 千円を充当します。

○総津（里地）の協定に 2 筆の農地が追加されたことに伴い、中山間地域等直接支払交付金 1 万 4 千円追加しました。

※財源として、県の中山間地域等直接支払交付金 1 万円を充当します。

７款　商工費　7,704 万円の増額（累計 2 億 9,942 万 4 千円）

○人件費 39 万 2 千円を追加しました。

＜商工費関係＞

○砥部焼の認知度向上、販路拡大及び本町への誘客を目的として、次の事業を行うため、需用費 83 万 3 千円を追加しました。

・ANA と連携した「砥部焼プロモーション事業」（ファーストクラス・ラウンジ利用者が使用する砥部焼の提供）　70 万円

・雑誌、TV、イベント等で使用する食器レンタル会社への砥部焼の提供　13 万 3 千円

○県窯業技術センターが移転することに伴い、来客用駐車場を整備するため、関係経費 7,581 万 5 千円を追加しました。

砥部焼伝統産業会館来客用駐車場整備事業費内訳　　単位:千円

項　　目	補 正 額	備　　考
委託料	996	不動産登記業務委託料 96 農地転用業務委託料 247 不動産鑑定業務委託料(7筆) 653
公有財産購入費	74,819	駐車場用地購入費
合　　計	75,815	

※財源として、とべの館運営基金繰入金 7,481 万 9 千円を充当します。

８款　土木費　1,221 万 9 千円の増額（累計 6 億 7,034 万 1 千円）

○人件費 564 万 7 千円を追加しました。

＜道路橋りょう費関係＞

○道路台帳の補正に当たり 2 路線を追加して補正するため、道路台帳整備委託料 105 万円を追加しました。

○八瀬区の公共下水道工事に当たり、団地内道路側溝桝を全箇所改修するため、公共下水道事業会計に対する道路管理者負担金 300 万円を追加しました。

＜住宅費関係＞

○町営住宅の修繕料に不足が見込まれるため、需用費 35 万円を追加しました。

○通行人等に危害がおよぶ可能性がある危険な空家について、略式代執行による解体を実施します。工事請負費 217 万 2 千円を追加しました。

９款　消防費　211 万 6 千円の増額（累計 5 億 425 万 4 千円）

○財源組替　69 万 6 千円

＜消防費関係＞

○災害対応業務に係る人件費 211 万 6 千円を追加しました。

※全額、災害対策費用保険金を充当します。

１０款　教育費　575 万 1 千円の増額（累計 13 億 6,353 万 3 千円）

○人件費 420 万 6 千円を追加しました。

＜中学校費関係＞

○学校生活支援員を 1 人増員したため、賃金 112 万 6 千円を追加しました。

＜社会教育費関係＞

○平成 30 年台風 25 号により、町指定文化財である熊野神社の柏の木が損傷したため、地元が行う復旧事業費を補助します。文化財保存顕彰事業費補助金 5 万円を追加しました。

○中央公民館耐震・大規模改修工事の発注時期が遅延したため、施設管理関係経費 36 万 9 千円を追加しました。

中央公民館施設管理費内訳　　単位:千円

項　　目	補 正 額	備　　考
賃金	182	管理人賃金
手数料	50	エレベーター設備保守点検
委託料	137	日常清掃委託料　42 セキュリティ管理委託料　22 消防設備保守点検委託料　73
合　　計	369	

１１款　災害復旧費　3 億 3,626 万 2 千円の増額（累計 3 億 9,456 万 2 千円）

＜公共土木施設災害復旧費関係＞

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した道路施設等の復旧工事を行うため、測量調査設計委託料 300 万円を追加しました。

※全額、災害復旧事業債を充当します。

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した道路施設等の復旧工事（補助事業）に伴い、関係経費 2 億 56 万 3 千円を追加しました。

※対象路線及び箇所数は、国の災害査定後に変更となる可能性があります。

道路災害復旧工事費内訳(補助事業)　　単位:千円

地図番号	路線名	区分	業務内容	事業費
	需用費	－	事務用消耗品費　公用車燃料費	563
①	町道宮内塩ヶ森線	路側工	復旧延長L=18m　ブロック積工A=73㎡	7,500
②	町道久保田万年線	路側工	復旧延長L=15m　ブロック積工A=60㎡	6,500
③	町道塩ヶ森線	路側工	復旧延長L=6m　ブロック積工A=24㎡	4,500
④	町道外山角谷線	路側工	復旧延長L=6m　ブロック積工A=23㎡	3,000
⑤	町道外山角谷線	路側工	復旧延長L=18m　ブロック積工A=67㎡	8,000
⑥	町道角谷線	路側工	復旧延長L=9m　ブロック積工A=20㎡	3,000
⑦	町道上尾峠線	路側工	復旧延長L=5m　ブロック積工A=19㎡	2,500
⑧	町道篠谷満穂線	路側工	復旧延長L=47m　ブロック積工A=105㎡	9,500
⑨	町道仙波篠谷線	路側工	復旧延長L=30m　ブロック積工A=75㎡	9,500
⑩	町道仙波線	路側工	復旧延長L=35m　ブロック積工A=32㎡　環境保全型ブロック積工A=63㎡	10,000
⑪	町道横通線	路側工	復旧延長L=28m　ブロック積工A=117㎡	16,000
⑫	町道総津多居谷線	路側工	復旧延長L=69m　ブロック積工A=165㎡	19,000
⑬	町道水久保線	路側工	復旧延長L=16m　ブロック積工A=71㎡	7,000
⑭	町道総津高市線	路側工	復旧延長L=45m　ブロック積工A=94㎡	12,000
⑮	町道総津高市線	路側工	復旧延長L=33m　ブロック積工A=117㎡	13,000
⑯	町道石神鴨滝線	路側工	復旧延長L=47m　ブロック積工A=109㎡	12,000
⑰	町道中野川高市線	路側工	復旧延長L=10m　ブロック積工A=29㎡	4,000
⑱	町道樽山線	路側工	復旧延長L=21m　ブロック積工A=81㎡	6,000
⑲	町道鴨滝平畑線	路側工	復旧延長L=9m　ブロック積工A=20㎡	3,000
⑳	町道平畑線	路側工	復旧延長L=54m　ブロック積工A=172㎡	17,000
㉑	町道山谷日ノ浦線	路側工	復旧延長L=12m　ブロック積工A=23㎡	4,000
㉒	町道福善寺線	路側工	復旧延長L=31m　ブロック積工A=44㎡	9,000
㉓	町道二ツ木線	路側工	復旧延長L=7m　ブロック積工A=28㎡	3,500
㉔	町道弘法師線	路側工	復旧延長L=15m　ブロック積工A=55㎡	7,000
㉕	町道十郎線	路側工	復旧延長L=12m　ブロック積工A=28㎡	3,500
合　　計				200,563

※財源として、国の公共土木施設現年災害復旧費負担金 1 億 3,340 万円、災害復旧事業債 6,660 万円を充当します。

＜農林水産業施設災害復旧費関係＞

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧工事を行うため、測量調査設計委託料 200 万円を追加しました。

※財源として、災害復旧事業債 130 万円を充当します。

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧工事（補助事業）に伴い、関係経費 1 億 2,000 万円を追加しました。

農業用施設災害復旧工事費内訳（補助事業）　　単位：千円

地図番号	路線名	区分	業務内容	事業費
㋐	総津里地畦畔（ケイハン）災害復旧工事	園内施設復旧工	復旧延長L=28m　ブロック積工A=60㎡	4,000
㋑	農道永立寺北谷線	路側工	復旧延長L=12m　ブロック積工A=31㎡	3,000
㋒	農道奈々原線	路側工	復旧延長L=22m　ブロック積工A=60㎡	5,500
㋓	農道永立寺北谷線	路側工	復旧延長L=12m　ブロック積工A=32㎡	2,500
㋔	農道大元線	路側工	復旧延長L=23m　ブロック積工A=67㎡	6,000
㋕	農道影ノ付線	路側工	復旧延長L=9m　補強土壁工L=11m（H=8m）	25,000
㋖	農道西谷線	路側工	復旧延長L=7m　ブロック積工A=18㎡	2,000
㋗	農道河内うね線	路側工	復旧延長L=6m　ブロック積工A=12㎡	1,500
㋘	農道大津江線	路側工	復旧延長L=13m　ブロック積工A=58㎡	4,000
㋙	農道半谷線	路側工	復旧延長L=6m　ブロック積工A=23㎡	2,500
㋚	農道経の谷上線	路側工	復旧延長L=30.5m　補強土壁工L=30.5m（H=5m）	25,000
㋛	農道経の谷上線	路側工	復旧延長L=12m　ブロック積工A=34㎡	2,500
㋜	農道五本松大谷線	路側工	復旧延長L=16m　ブロック積工A=54㎡	4,000
㋝	農道二ツ木線	路側工	復旧延長L=19m　ブロック積工A=78㎡	6,000
㋞	農道石がたき渕立線	路側工	復旧延長L=13m　ブロック積工A=36㎡	4,500
㋟	農道石がたき渕立線	路側工	復旧延長L=18m　ブロック積工A=63㎡	7,000
㋠	農道丸山本線	路側工	復旧延長L=24m　ブロック積工A=92㎡	9,000
㋡	農道藤ヶ谷線	路側工	復旧延長L=19m　ブロック積工A=42㎡	5,000
㋢	総津町畦畔（ケイハン）災害復旧工事	園内施設復旧工	復旧延長L=4m　ブロック積工A=20㎡	1,000
合計				120,000

※財源として、農業用施設現年災害復旧費地元負担金 1,250 万円、国の農業用施設現年災害復旧費補助金 7,150 万円、災害復旧事業債 3,230 万円を充当します。

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した林業用施設の復旧工事（補助事業）に伴い、関係経費 1,069 万 9 千円を追加しました。

林業用施設災害復旧工事費内訳(補助事業)　　単位:千円

地図番号	路線名	区分	業務内容	事業費
Ⓐ	林道神の森小猿線	法面工	復旧延長L=22m　植生マットA=458.6㎡	4,927
Ⓑ	林道樽山線	路側工	復旧延長L=18m　擁壁工V=52.8㎥	5,772
合計				10,699

※財源として、国の林業用施設現年災害復旧費補助金 989 万 9 千円、災害復旧事業債 100 万円を充当します。

一般会計１２月補正予算の財源は、次のとおりです。

- **負担金　1,276 万 6 千円**
  - ・心身障害者扶養共済制度加入者負担金　26 万 6 千円
  - ・農業用施設現年災害復旧費地元負担金　1,250 万円
- **国支出金　2 億 7,195 万 7 千円**
  - ・障害者自立支援給付費負担金　1,426 万円
  - ・障害児施設給付費等負担金　668 万 2 千円
  - ・国民健康保険基盤安定事業費負担金　60 万 6 千円
  - ・児童手当負担金　987 万 7 千円
  - ・公共土木施設現年災害復旧費負担金　1 億 3,340 万円
  - ・保育所等整備交付金　2,556 万円
  - ・農業用施設現年災害復旧費補助金　7,150 万円
  - ・林業用施設現年災害復旧費補助金　989 万 9 千円
  - ・国民年金事務委託金　17 万 3 千円

次項へ続く

前項より

- **県支出金　878 万 7 千円**
  - ・障害者自立支援給付費負担金　713 万円
  - ・障害児施設給付費等負担金　334 万 1 千円
  - ・国民健康保険基盤安定事業費負担金　42 万 6 千円
  - ・児童手当負担金　145 万 1 千円
  - ・新ふるさとづくり総合支援事業補助金　6 万 9 千円
  - ・重度心身障害者医療費助成事業費補助金　96 万 3 千円
  - ・認定こども園施設整備交付金　△1,215 万 2 千円
  - ・ひとり親家庭医療費助成事業費補助金　91 万 4 千円
  - ・乳幼児医療費助成事業費補助金　172 万 3 千円
  - ・中山間地域等直接支払交付金　1 万円
  - ・被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金　143 万 7 千円
  - ・豪雨被害営農継続緊急支援事業費補助金　3 万 4 千円
  - ・県議会議員選挙費委託金　344 万 1 千円
- **寄附金　680 万円**
  - ・ふるさと応援寄附金　680 万円
- **繰入金　7,481 万 9 千円**
  - ・とべの館運営基金繰入金　7,481 万 9 千円
- **諸収入　414 万 8 千円**
  - ・後期高齢者医療広域連合受託事業収入　122 万 8 千円
  - ・災害対策費用保険金　281 万 2 千円
  - ・新入大学生等文化施設無料招待事業負担金　10 万 8 千円
- **町債　1 億 420 万円**
  - ・公共土木施設現年災害復旧事業（単独）　300 万円
  - ・公共土木施設現年災害復旧事業（補助）　6,660 万円
  - ・農業用施設現年災害復旧事業（単独）　130 万円
  - ・農業用施設現年災害復旧事業（補助）　3,230 万円
  - ・林業用施設現年災害復旧事業（補助）　100 万円
- **一般財源　7,156 万 2 千円**
  - ・繰越金　7,156 万 2 千円

２　債務負担行為補正

○平成 31 年 5 月 1 日の改元に伴い、基幹系システムの改修を行う必要があるため、債務負担行為を設定します。

○平成 31 年 4 月 29 日任期満了に伴う、愛媛県議会議員選挙の期日前投票所事務を委託するため、債務負担行為を設定します。

単位:千円

事　　項	期　　間	限　度　額
改元に伴う基幹系システム改修委託料に対する債務負担	平成31年度	3,240
県議会議員選挙期日前投票所事務委託料に対する債務負担	平成31年度	1,149

３　地方債補正

○災害復旧工事の財源として、災害復旧事業債を 1 億 420 万円追加しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

平成30年度起債限度額　　単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	20,400		20,400
災害復旧事業	89,500	104,200	193,700
公共土木施設現年災害復旧事業(単独)	71,000	3,000	74,000
公共土木施設現年災害復旧事業(補助)		66,600	66,600
農業用施設現年災害復旧事業(単独)	15,800	1,300	17,100
農業用施設現年災害復旧事業(補助)		32,300	32,300
林業用施設現年災害復旧事業(単独)	2,700		2,700
林業用施設現年災害復旧事業(補助)		1,000	1,000
学校教育施設等整備事業	50,100		50,100
社会福祉施設整備事業	236,500		236,500
施設整備事業(一般財源化分)	248,400		248,400
防災対策事業	17,300		17,300
合併特例事業	819,000		819,000
緊急防災・減災事業	19,300		19,300
過疎対策事業	75,400		75,400
臨時財政対策債	280,000		280,000
合　　計	1,855,900	104,200	1,960,100

第３　特別会計補正予算

１　国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）

＜事業勘定＞

歳入歳出総額 4,459 万 7 千円の増額補正で、累計 23 億 8,110 万 2 千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

事業勘定財源組替　　単位：千円

事業名	予算現額	組替額		財源内訳				備考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
一般被保険者医療給付費分	400,186	2,092	補正前	0	1,529	131,804	266,853	一般会計繰入金（基盤安定事業費（保険料軽減分・保険者支援分）繰入金等）を充当
			補正後	0	1,529	133,896	264,761	
			増減	0	0	2,092	△ 2,092	
一般被保険者後期高齢者支援金等分	135,938	64	補正前	0	0	37,205	98,733	
			補正後	0	0	37,269	98,669	
			増減	0	0	64	△ 64	
介護納付金分	39,402	376	補正前	0	0	11,797	27,605	
			補正後	0	0	11,421	27,981	
			増減	0	0	△ 376	376	
合計	575,526	2,532	差引	0	0	1,780	△ 1,780	

○法改正及び改元に伴い、国保事業報告システムの申請様式を変更するため、国保システム改修委託料 27 万円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

○一般被保険者保険税の過年度更正により過誤納金に不足が見込まれるため、過年度保険税還付金 96 万円を追加しました。

○実績に基づく精算により、過年度の国・県負担金等の超過交付分を返還します。償還金 4,336 万 7 千円を追加しました。

＜直営診療施設勘定＞

歳入歳出総額 120 万 8 千円の減額補正で、累計 6,592 万円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 120 万 8 千円を減額しました。

２　後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）

歳入歳出総額 35 万 2 千円の増額補正で、累計 2 億 7,918 万 2 千円となりました。内容は次のとおりです。

○後期高齢者医療事務に利用しているパソコンを更新するため、備品購入費 35 万 2 千円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

３　介護保険事業特別会計補正予算（第２号）（保険事業勘定）

歳入歳出総額 30 万 1 千円の増額補正で、累計 22 億 3,831 万 8 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 30 万 1 千円を追加しました。

４　浄化槽特別会計補正予算（第２号）

歳入歳出総額 304 万 8 千円の減額補正で、累計 7,967 万 3 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 304 万 8 千円を減額しました。

５　公共下水道事業会計補正予算（第２号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 23 万 5 千円増額し 2 億 7,946 万 6 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 23 万 5 千円を追加しました。

＜資本的支出＞

資本的支出を 319 万 9 千円増額し 5 億 7,765 万 4 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 19 万 9 千円を追加しました。

○公共下水道舗装補修工事の施工箇所増加に伴い、工事請負費 300 万円を追加しました。

※全額、一般会計負担金を充当します。

６　水道事業会計補正予算（第２号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 184 万 5 千円増額し 3 億 3,330 万円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 64 万 5 千円を追加しました。

○水道工事に伴う現状復旧費に不足が見込まれるため、路面復旧費 120 万円を追加しました。

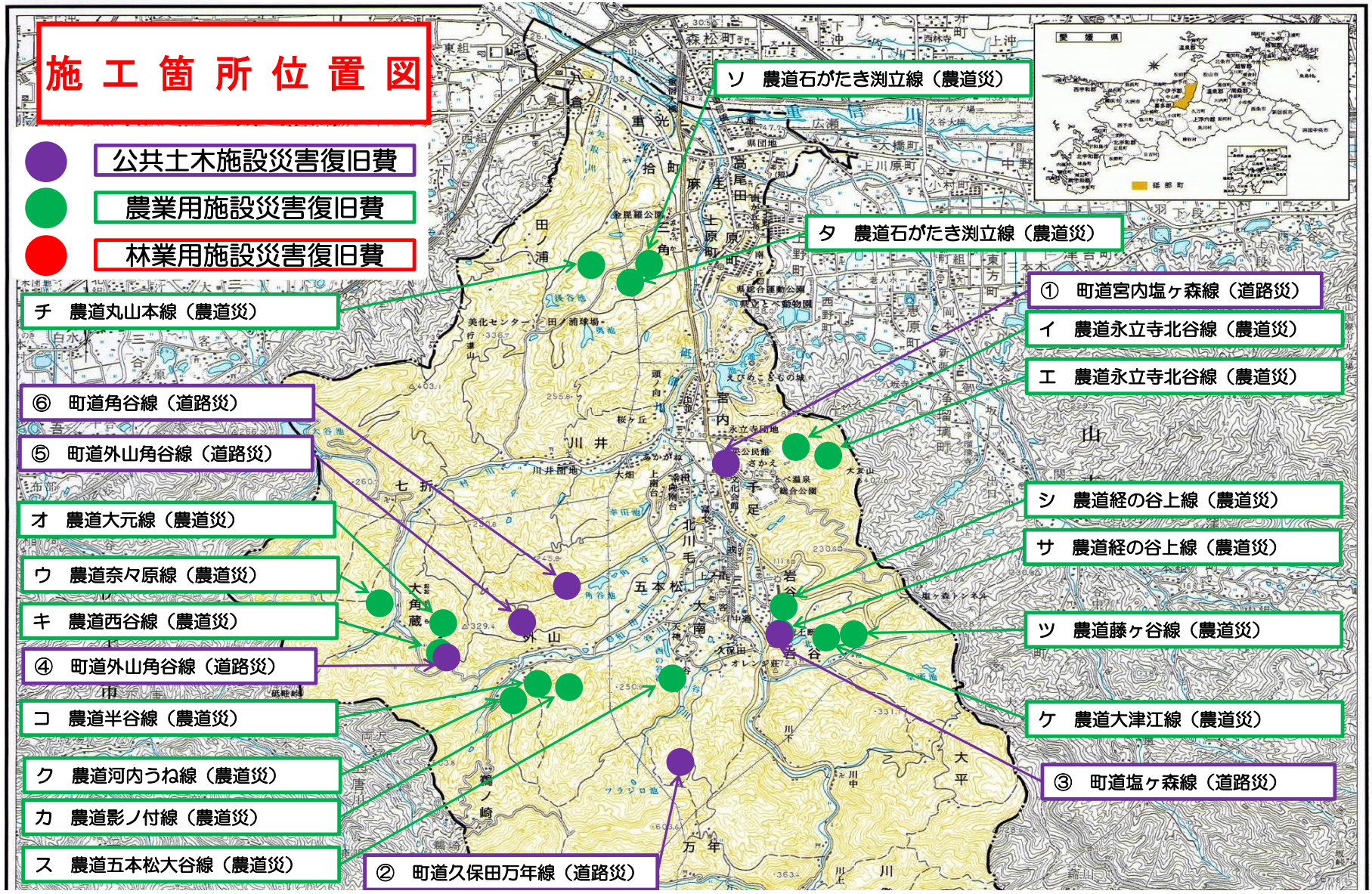
＜資本的支出＞

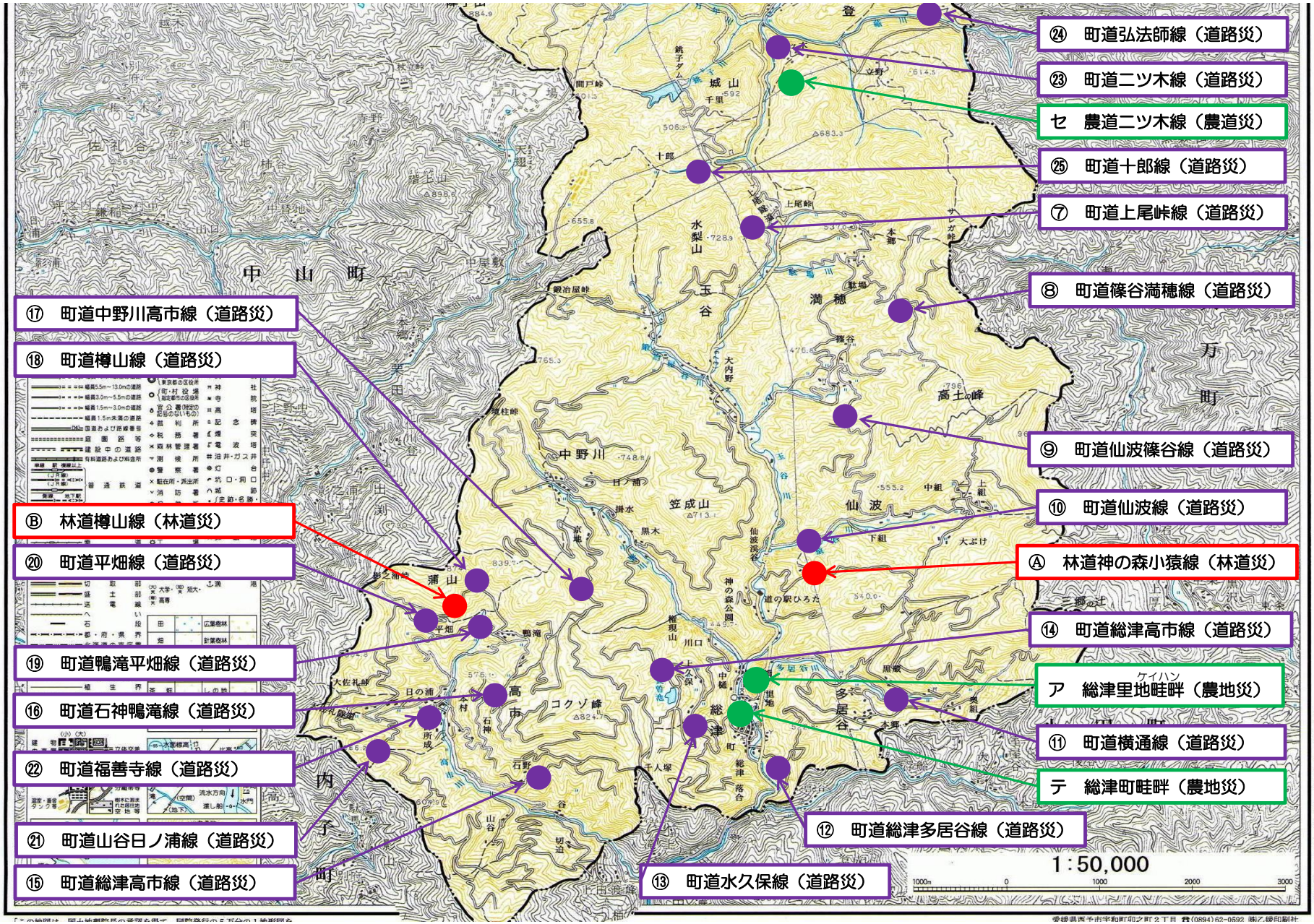
資本的支出を 79 万 8 千円増額し 4 億 381 万 9 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 79 万 8 千円を追加しました。

余　白

※公共土木施設災害復旧費の対象路線は、国の災害査定後に変更となる可能性があります。





愛媛県伊予郡砥部町役場